千葉県の企業誘致戦略

道路網拡充で"半島性"が解消

千葉県の企業誘致に追い風が吹いている。首都圏中央連絡自動車道（圏央道）の木更津東―東金間が4月に開通し、大栄―横芝間も今年度から整備が本格化する。東京湾アクアラインの通行料金引き下げ効果も加わり、県の弱点とされていた「半島性」が解消され、東日本と西日本をつなぐ重要地域として企業に認知され始めた。県は二つの新たな工業団地の造成を決めるなど、誘致活動に本腰を入れる。

圏央道の整備進む

アクアライン効果継続

圏央道は都心から半径40―60キロメートルの位置に計画された延長約300キロメートルの高規格幹線道路。千葉県内では東京湾アクアラインから入って茂原市など県中央部を縦貫し、茨城県に抜けるルートが計画されており、現在整備が急ピッチで進む。

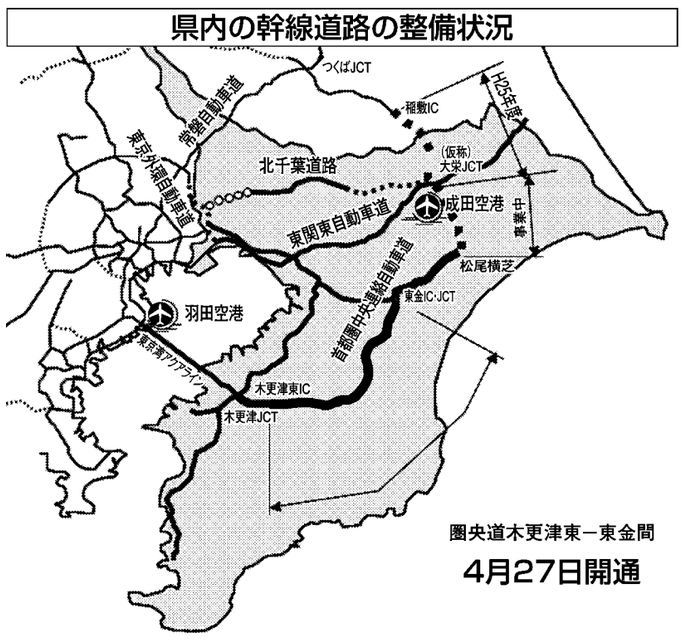
4月27日には木更津東―東金間の42・9キロメートルが開通した。開通式典で森田健作知事は「企業立地促進はもちろん農作物の販売拡大、観光振興などに大いに期待できる」と力をこめた。沿線の茂原市では3月に沢井製薬がジェネリック医薬品用の新工場を稼働するなど、企業誘致への機運が高まっている。茂原市商工観光課の西ケ谷正士課長は「圏央道の開通で羽田空港と成田空港への所要時間は大幅に短縮された」と利便性を強調する。

整備が遅れていた圏央道の大栄―横芝間（18・5キロメートル）は、今年2月までに沿線への設計・用地説明会が開催された。国の13年度予算では事業費として15億円が計上され、道路設計や用地買収が本格化する見込みだ。同区間は圏央道と東関東道をつなぎ、成田空港へのアクセスの要となる重要な経路だ。また千葉県と茨城県をつなぐ圏央道の神崎―稲敷間（10・5キロメートル）は13年度内の開通予定が発表された。

木更津市と川崎市を結ぶ東京湾アクアラインでは、通行料金引き下げの社会実験が継続中だ。12年度の交通量は社会実験開始前の08年度に比べ約1・8倍まで増え、大型アウトレットの誘致に成功するなど、料金引き下げは地域経済の発展に大きく貢献している。社会実験は14年3月までの予定だが、森田知事は料金引き下げの恒久化を二期目の最重要課題として掲げ、国への働きかけを強めていく。

道路インフラの整備進展で、千葉県の立地環境は大きく変貌する。「半島性」は解消され、千葉県内から都心に入らずに神奈川、埼玉、茨城の各県に抜けることが可能になる。これまで県内の企業立地は湾岸部や西部に集中していたが、今後は南部や内陸部での立地が加速しそうだ。

通行料金が引き下げられている東京湾アクアライン



国際空港の強み

利便性さらに拡大

千葉県のもうひとつの強みは、成田空港という日本の表玄関を擁していることだ。5月に開港35周年を迎えた成田空港は、発着枠30万回化へ向けた空港機能強化を着々と進めている。LCC（格安航空会社）を積極的に受け入れ、14年度にはLCC専用ターミナルビルを整備する予定だ。首都圏初のビジネスジェット専用ターミナルの供用も始めた。成田国際空港の夏目誠社長は「より選ばれる空港になるため、これからが正念場。（航空会社が国際線の路線や便数を決定できる）オープンスカイを追い風に競争を勝ち抜く」と意気込む。

圏央道と東京湾アクアラインを利用すれば、県内から羽田空港へも短時間でアクセスできる。2大空港への優れた利便性は、グローバル企業にとって大きな魅力に映る。

35周年の成田国際空港（写真提供・成田国際空港）

新工業団地を造成

立地優遇制度を拡充

東京と大阪で開く企業誘致セミナーでは、森田知事が県の優位性をトップセールスする（昨年度の模様）

「県全体の立地相談件数は昨年春に比べて着実に増えている。その多くが圏央道開通を見込んだものだ」と県企業立地課の風間慎吾副課長は語る。

チャンスを逃がすまいと、県は新しい工業団地の造成を決めた。茂原市下太田の「茂原にいはる工業団地」（開発面積42・6ヘクタール）と、袖ケ浦市椎の森の「袖ケ浦椎の森工業団地」（同50・4ヘクタール）の2カ所だ。

茂原にいはるは開通したばかりの圏央道・茂原北ICから約2・5キロメートル、袖ケ浦椎の森は館山自動車道・姉崎袖ケ浦ICから約2・5キロメートルと、それぞれ車で5分圏内の好立地。

今年度から調査、設計を開始し、17年度の分譲開始を予定する。

千葉県は進出企業に最大70億円の補助金を支給するなど、全国でもトップクラスの企業立地優遇制度を持つ。12年4月には多様な進出形態を考慮して制度を見直し、県内に本社を移転した場合に従業員数に応じて補助金を交付する新制度を設けた。対象は従業員200人以上の企業。これまで補助金は立地に伴う投下固定資産額が30億円以上の場合に限っていたが、この制限を撤廃した。県内在住の従業員を1人雇用するごとに10万円、非正規従業員では5万円を補助する。

また関西地区での企業誘致を促進するため、13年度6月補正予算案に大阪に企業誘致専門員を配置することを盛り込んだ。12年度に東京と大阪で開催した企業誘致セミナーは今年度も引き続き開催する。森田健作知事が登壇し、千葉の魅力と立地優位性をトップセールスする予定だ。

千葉県特集